



平成27年8月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成27年7月9日

上場会社名 株式会社ファーストリテイリング 上場取引所 東
 コード番号 9983 URL <http://www.fastretailing.com/jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 柳井 正
 問合せ先責任者 (役職名) グループ上席執行役員 CFO (氏名) 岡崎 健 TEL 03-6865-0050
 四半期報告書提出予定日 平成27年7月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成27年8月期第3四半期の連結業績（平成26年9月1日～平成27年5月31日）

（1）連結経営成績（累計） （%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年8月期第3四半期	1,348,114	23.9	189,274	35.5	210,282	47.1	140,009	52.2	132,364	51.5	243,316	169.8
26年8月期第3四半期	1,088,032	—	139,704	—	142,930	—	91,984	—	87,344	—	90,195	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
27年8月期第3四半期	1,298.60	1,296.99
26年8月期第3四半期	857.12	856.29

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
27年8月期第3四半期	1,270,600	846,916	820,414	64.6	8,048.03
26年8月期	992,307	636,041	618,381	62.3	6,067.40

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年8月期	—	150.00	—	150.00	300.00
27年8月期	—	175.00	—	—	—
27年8月期（予想）	—	—	—	175.00	350.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年8月期の連結業績予想（平成26年9月1日～平成27年8月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,650,000	19.3	200,000	53.4	211,500	56.1	130,000	63.9	120,000	61.0	1,177.41

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年8月期3Q	106,073,656株	26年8月期	106,073,656株
② 期末自己株式数	27年8月期3Q	4,133,873株	26年8月期	4,155,045株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年8月期3Q	101,928,795株	26年8月期3Q	101,905,654株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の背景、前提条件等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	4
3. 要約四半期連結財務諸表	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 継続企業の前提に関する注記	13
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	14
4. 補足情報	18
(1) 部門別売上実績	18

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2014年9月1日～2015年5月31日）の連結業績は、売上収益が1兆3,481億円（前年同期比23.9%増）、営業利益は1,892億円（同35.5%増）、税引前四半期利益は2,102億円（同47.1%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益が1,323億円（同51.5%増）と、増収増益になりました。全てのセグメントで増収増益を達成しており、特に海外ユニクロ事業では大幅な増収増益となっております。なお、営業利益の増益幅に比べ、税引前四半期利益、及び親会社の所有者に帰属する四半期利益の増益幅が大きい理由は、5月期末の為替レートが期首に比べ、円安となったことから、外貨建資産などの換算差額が増え、金融損益を210億円計上したことによります。

当社グループは、中期ビジョンとして「世界No.1 アパレル製造小売グループとなる」ことを目標に、「グローバル化、グループ化、再ベンチャー化」を進めております。特に海外におけるユニクロ事業に力を注いでおり、出店を加速する一方で、世界主要都市におけるグローバル旗艦店・繁盛店、大型店を出店し、ユニクロブランドの認知度を高め、事業の基盤強化を図っております。また、グローバルブランド事業においても、ジーユー事業、セオリー事業の積極的な事業の展開を図っております。

〔国内ユニクロ事業〕

国内ユニクロ事業の当第3四半期連結累計期間の売上収益は6,381億円（同12.0%増）、営業利益は1,137億円（同21.6%増）と、計画を上回る増収増益を達成いたしました。同期間の既存店売上高は同8.8%増と好調な結果となりました。また、売上総利益率が同1.0ポイント改善したこと、売上販管費比率が同0.6ポイント改善したことから、営業利益は大幅な増益となりました。既存店売上高が増収となったのは、ヒートテックやウルトラライトダウンといった秋冬商品の販売好調に加え、引き続きボトムスやエアリズムなどの春夏商品の販売が好調だったことによります。5月期末の国内ユニクロの直営店舗数はスクラップ&ビルドを進めた結果、814店舗（フランチャイズ店30店舗除く）と、前年同期末比27店舗減少しております。ただし、このうち9店舗は直営店からフランチャイズ店に転換したものです。

〔海外ユニクロ事業〕

海外ユニクロ事業の当第3四半期連結累計期間の売上収益は4,818億円（同47.0%増）、営業利益は519億円（同55.0%増）と、ほぼ計画通りの増収増益となりました。特にグレーターチャイナ（中国・香港・台湾）、韓国は、当第3四半期連結会計期間（2015年3月1日～2015年5月31日）も好調な既存店売上高の伸びが続いており、計画を上回る増収増益を達成しております。海外ユニクロ事業全体の5月末の店舗数は、前年同期末比169店舗増の767店舗まで拡大いたしました。

グレーターチャイナにおける同期間の業績は、計画を上回る大幅な増収増益となりました。5月末店舗数は、10店舗閉鎖と78店舗出店の結果、442店舗となりました。韓国も計画を上回る増収増益となっております。欧州（英国・フランス・ロシア・ドイツ）はグローバル旗艦店の311オックスフォードストリート店の全面改装のための一時閉店を3月より実施した影響により、当第3四半期連結会計期間では減益となりましたが、当第3四半期連結累計期間では増収増益となっております。米国は、売上の下振れが続いていることから値引き販売が増加し、赤字幅は前年に比べ拡大しております。東南アジア地区（シンガポール・マレーシア・タイ・フィリピン・インドネシア）は、増収増益であったものの計画を若干下回っております。オーストラリアはほぼ計画通りの業績となっております。

〔グローバルブランド事業〕

グローバルブランド事業の当第3四半期連結累計期間の売上収益は2,259億円（同19.6%増）、営業利益は197億円（同37.8%増）と、計画を上回る増収増益を達成いたしました。ジーユー事業については、計画を上回る大幅な増収増益を達成いたしました。スカート、ニット、冬物アウターといった秋冬商品の好調な販売に加え、春夏シーズンにおいてもガウチョパンツ、ゆるキレスカート&パンツといったキャンペーン商品の販売が好調だったことから、既存店売上高は増収、営業利益率も改善しております。一方、セオリー事業は、米国のラグジュアリー市場の不調により計画を下回り減益となっております。コントワー・デ・コトニエ事業、プリンセス タム・タム事業はほぼ前年並みの業績、J Brand事業は増収となりましたが、赤字が継続しております。

[CSR (企業の社会的責任) 活動]

当社グループのCSR活動は「社会的責任を果たす」「社会に貢献する」「社会の問題を解決し新たな価値を創造する」ことを基本方針とし、グローバルかつ地域に根ざした活動に取り組んでおります。

責任ある調達活動の一環として、自社の取引先縫製工場での「労働環境モニタリング」、素材工場での「環境モニタリング」を継続的に実施しております。従来実施していなかった素材工場での「労働環境モニタリング」も開始し、今後も生産現場における労働者の雇用の維持と人権の尊重、適正な労働環境の維持を強化してまいります。

バングラデシュの伝統衣装をモチーフにしたウィメンズ・コレクションの収益の一部を活用する「Factory Worker Empowerment Project」を4月に始動いたしました。当社グループの重要な生産拠点のひとつであるバングラデシュでは、女性の基礎教育機会が限られている状況にあるため、当プロジェクトでは、取引先縫製工場働く女性、約2万人を対象として、栄養学や家計管理などのライフスキルの習得を目指しております。

子どもたちの視野を広げ、子ども向けの衣料支援の更なる充実を目指した「“届けよう、服のチカラ”プロジェクト」は、「全商品リサイクル活動」を学校教育の一環として行う活動です。3年目の2015年度は、日本全国の238校で、約25,000名の児童・生徒が参加を予定しております。当社従業員による服の持つ役割や難民問題に関する出張授業の後、子どもたちが主体となり衣料を回収し、当社が難民キャンプへ寄贈しております。

(2) 連結財政状態に関する説明

(当第3四半期連結会計期間末における資産、負債、資本の状況)

資産は、前連結会計年度末に比べ2,782億円増加し、1兆2,706億円となりました。これは主として、デリバティブ金融資産の増加1,146億円、有形固定資産の増加225億円、現金及び現金同等物の増加1,100億円等によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ674億円増加し、4,236億円となりました。これは主として、買掛金及びその他の短期債務の増加36億円、未払法人所得税の増加55億円、繰延税金負債の増加359億円等によるものです。

資本は、前連結会計年度末に比べ2,108億円増加し、8,469億円となりました。これは主として、その他の資本の構成要素の増加1,010億円、利益剰余金の増加992億円等によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前第3四半期連結会計期間末に比べ、846億円増加し、4,240億円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による収入は、前第3四半期連結累計期間に比べ686億円増加し、1,811億円(前年同期比61.1%増)となりました。これは主として、税引前四半期利益2,102億円、棚卸資産の増減額365億円及び法人税等の支払額665億円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は、前第3四半期連結累計期間に比べ228億円増加し、608億円(前年同期比60.0%増)となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出324億円、定期預金の増減額173億円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は、前第3四半期連結累計期間に比べ53億円増加し、411億円(前年同期比14.9%増)となりました。これは主として、配当金の支払額331億円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2015年4月9日公表の「平成27年8月期の連結業績予想」より、修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、UNIQLO Washington LLC を新たに設立したため、連結子会社を含めております。UNIQLO(Germany)GmbHについては、第1四半期連結会計期間において清算したため、連結子会社から除外しております。第2四半期連結会計期間において、FAST RETAILING CANADA INC.、UNIQLO CANADA INC.、THEORY CANADA INC. を新たに設立したため、連結子会社を含めております。COMPTOIR DES COTONNIERS FRANCE S. A. S. については、COMPTOIR DES COTONNIERS S. A. S. (旧 CREATIONS NELSON S. A. S.) に吸収合併されたことに伴い、連結子会社から除外しております。A. M. B. S. A. S. については、PRINCESSE TAM TAM S. A. S. (旧 PETIT VEHICULE S. A. S.) に吸収合併されたことに伴い、連結子会社から除外しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

該当事項はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2014年8月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (2015年5月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	314,049	424,081
売掛金及びその他の短期債権	47,428	78,137
その他の短期金融資産	9,119	30,242
棚卸資産	223,223	200,152
デリバティブ金融資産	99,125	213,769
未収法人所得税	11,951	228
その他の流動資産	12,139	13,921
流動資産合計	717,037	960,533
非流動資産		
有形固定資産	114,398	136,908
のれん	26,715	28,840
のれん以外の無形資産	46,968	51,352
長期金融資産	71,293	76,681
繰延税金資産	11,257	11,444
その他の非流動資産	4,636	4,839
非流動資産合計	275,270	310,066
資産合計	992,307	1,270,600
負債及び資本		
負債		
流動負債		
買掛金及びその他の短期債務	185,119	188,747
デリバティブ金融負債	1,012	75
その他の短期金融負債	12,696	13,514
未払法人所得税	32,750	38,268
引当金	16,154	12,659
その他の流動負債	25,462	45,805
流動負債合計	273,196	299,070
非流動負債		
長期金融負債	27,604	28,689
引当金(非流動)	7,694	9,805
繰延税金負債	37,387	73,297
その他の非流動負債	10,383	12,820
非流動負債合計	83,069	124,612
負債合計	356,265	423,683

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2014年8月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (2015年5月31日)
資本		
資本金	10,273	10,273
資本剰余金	9,803	11,459
利益剰余金	525,722	624,960
自己株式	△15,790	△15,714
その他の資本の構成要素	88,371	189,434
親会社の所有者に帰属する持分	618,381	820,414
非支配持分	17,660	26,502
資本合計	636,041	846,916
負債及び資本合計	992,307	1,270,600

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2013年9月1日 至 2014年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2014年9月1日 至 2015年5月31日)
売上収益		1,088,032	1,348,114
売上原価		△539,343	△661,656
売上総利益		548,688	686,458
販売費及び一般管理費	2	△411,606	△502,805
その他収益	3	4,166	9,641
その他費用	3	△1,544	△4,020
営業利益		139,704	189,274
金融収益	4	3,949	21,840
金融費用	4	△723	△833
税引前四半期利益		142,930	210,282
法人所得税費用		△50,945	△70,272
四半期利益		91,984	140,009
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		87,344	132,364
非支配持分		4,640	7,645
合計		91,984	140,009
1 株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)	5	857.12	1,298.60
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	5	856.29	1,296.99

要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2013年9月1日 至 2014年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2014年9月1日 至 2015年5月31日)
四半期利益	91,984	140,009
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目	—	—
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
売却可能金融資産	42	△517
在外営業活動体の換算差額	5,553	26,002
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△7,385	77,820
その他の包括利益合計	△1,789	103,306
四半期包括利益合計	90,195	243,316
四半期包括利益合計額の帰属		
親会社の所有者	84,890	233,428
非支配持分	5,305	9,888
四半期包括利益合計	90,195	243,316

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					売却可能 金融資産	在外営業 活動体の 換算差額
2013年9月1日残高	10,273	6,859	481,746	△15,851	731	16,452
連結累計期間中の変動額						
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	87,344	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	42	4,671
四半期包括利益合計	—	—	87,344	—	42	4,671
所有者との取引額						
自己株式の取得	—	—	—	△25	—	—
自己株式の処分	—	401	—	79	—	—
剰余金の配当	—	—	△30,571	—	—	—
株式報酬取引による増加	—	782	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	1,184	△30,571	54	—	—
連結累計期間中の変動額合計	—	1,184	56,773	54	42	4,671
2014年5月31日残高	10,273	8,043	538,520	△15,797	774	21,123

(単位：百万円)

	その他の資本の構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分	非支配持分	資本合計
	キャッシ ュ・フロ ー・ヘッ ジ	合計			
2013年9月1日残高	70,215	87,399	570,428	19,298	589,726
連結累計期間中の変動額					
四半期包括利益					
四半期利益	—	—	87,344	4,640	91,984
その他の包括利益	△7,167	△2,454	△2,454	665	△1,789
四半期包括利益合計	△7,167	△2,454	84,890	5,305	90,195
所有者との取引額					
自己株式の取得	—	—	△25	—	△25
自己株式の処分	—	—	481	—	481
剰余金の配当	—	—	△30,571	△633	△31,204
株式報酬取引による増加	—	—	782	—	782
その他	—	—	—	134	134
所有者との取引額合計	—	—	△29,332	△498	△29,830
連結累計期間中の変動額合計	△7,167	△2,454	55,558	4,806	60,365
2014年5月31日残高	63,048	84,945	625,987	24,104	650,091

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					売却可能 金融資産	在外営業 活動体の 換算差額
2014年9月1日残高	10,273	9,803	525,722	△15,790	798	23,035
連結累計期間中の変動額						
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	132,364	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△517	23,935
四半期包括利益合計	—	—	132,364	—	△517	23,935
所有者との取引額						
自己株式の取得	—	—	—	△5	—	—
自己株式の処分	—	557	—	80	—	—
剰余金の配当	—	—	△33,126	—	—	—
株式報酬取引による増加	—	1,098	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	1,655	△33,126	75	—	—
連結累計期間中の変動額合計	—	1,655	99,238	75	△517	23,935
2015年5月31日残高	10,273	11,459	624,960	△15,714	281	46,971

(単位：百万円)

	その他の資本の構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分	非支配持分	資本合計
	キャッシ ュ・フロ ー・ヘッ ジ	合計			
2014年9月1日残高	64,536	88,371	618,381	17,660	636,041
連結累計期間中の変動額					
四半期包括利益					
四半期利益	—	—	132,364	7,645	140,009
その他の包括利益	77,645	101,063	101,063	2,242	103,306
四半期包括利益合計	77,645	101,063	233,428	9,888	243,316
所有者との取引額					
自己株式の取得	—	—	△5	—	△5
自己株式の処分	—	—	638	—	638
剰余金の配当	—	—	△33,126	△1,226	△34,352
株式報酬取引による増加	—	—	1,098	—	1,098
その他	—	—	—	180	180
所有者との取引額合計	—	—	△31,394	△1,046	△32,441
連結累計期間中の変動額合計	77,645	101,063	202,033	8,841	210,874
2015年5月31日残高	142,181	189,434	820,414	26,502	846,916

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2013年9月1日 至 2014年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2014年9月1日 至 2015年5月31日)
税引前四半期利益	142,930	210,282
減価償却費及びその他の償却費	21,645	27,549
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	11	△3
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△4,001	△4,915
受取利息及び受取配当金	△643	△1,013
支払利息	723	829
為替差損益 (△は益)	△3,305	△20,035
固定資産除却損	151	2,085
売上債権の増減額 (△は増加)	△23,739	△28,197
棚卸資産の増減額 (△は増加)	2,634	36,524
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,272	△8,313
その他の資産の増減額 (△は増加)	△433	△4,189
その他の負債の増減額 (△は減少)	24,555	23,159
その他	△1,588	△277
小計	155,668	233,484
利息及び配当金の受取額	640	1,013
利息の支払額	△633	△751
法人税等の支払額	△53,223	△66,522
法人税等の還付額	9,954	13,881
営業活動によるキャッシュ・フロー	112,406	181,105
定期預金の増減額 (△は増加)	—	△17,394
有形固定資産の取得による支出	△30,656	△32,469
有形固定資産の売却による収入	1,399	230
無形資産の取得による支出	△4,673	△5,710
敷金及び保証金の増加による支出	△4,224	△7,927
敷金及び保証金の回収による収入	579	3,442
建設協力金の増加による支出	△2,337	△1,937
建設協力金の回収による収入	1,459	1,352
預り保証金の増加による収入	178	49
預り保証金の減少による支出	△276	△83
その他	553	△351
投資活動によるキャッシュ・フロー	△37,995	△60,800

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2013年9月1日 至 2014年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2014年9月1日 至 2015年5月31日)
短期借入金の純増減額 (△は減少)	876	△878
長期借入金の返済による支出	△2,351	△2,977
配当金の支払額	△30,544	△33,105
非支配持分への配当の支払額	△633	△1,226
リース債務の返済による支出	△2,550	△3,355
その他	△582	425
財務活動によるキャッシュ・フロー	△35,785	△41,118
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,093	30,845
現金及び現金同等物の増減額	42,718	110,032
現金及び現金同等物期首残高	296,708	314,049
現金及び現金同等物期末残高	339,427	424,081

- (5) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

1. セグメント情報

① 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループでは衣料品販売を主たる事業として、「国内ユニクロ事業」「海外ユニクロ事業」「グローバルブランド事業」を主な報告セグメントとして区分し、グループ戦略を立案・決定しております。

なお、各報告セグメントに含まれる事業と主要製品は、以下のとおりであります。

国内ユニクロ事業：日本で展開するユニクロ事業（衣料品）

海外ユニクロ事業：海外で展開するユニクロ事業（衣料品）

グローバルブランド事業：ジーユー事業、セオリー事業、コントワー・デ・コトニエ事業、プリンセス タム・タム事業、J Brand事業（衣料品）

② セグメント収益及び業績の測定方法

報告されているセグメントの会計処理の方法は、前連結会計年度の「重要な会計方針」における記載と同一であります。なお、当社グループでは報告セグメントに資産及び負債を配分しておりません。

③ セグメント収益及び業績に関する情報

前第 3 四半期連結累計期間（自 2013年 9 月 1 日 至 2014年 5 月 31 日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計	その他	調整額	連結合計
	国内ユニクロ事業	海外ユニクロ事業	グローバルブランド事業				
売上収益	569,488	327,756	188,889	1,086,134	1,897	—	1,088,032
営業利益	93,585	33,530	14,358	141,474	54	△1,824	139,704
セグメント利益 (税引前四半期利益)	93,800	33,180	14,834	141,816	53	1,060	142,930

（注）「その他」の区分に含まれる事業は、不動産賃貸業等であります。

当第 3 四半期連結累計期間（自 2014年 9 月 1 日 至 2015年 5 月 31 日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計	その他	調整額	連結合計
	国内ユニクロ事業	海外ユニクロ事業	グローバルブランド事業				
売上収益	638,104	481,876	225,970	1,345,951	2,162	—	1,348,114
営業利益	113,773	51,959	19,787	185,519	45	3,709	189,274
セグメント利益 (税引前四半期利益)	116,964	51,977	19,762	188,704	45	21,532	210,282

（注）「その他」の区分に含まれる事業は、不動産賃貸業等であります。

2. 販売費及び一般管理費

販売費及び一般管理費の内訳は以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 2013年 9 月 1 日 至 2014年 5 月 31 日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 2014年 9 月 1 日 至 2015年 5 月 31 日)
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	49,416	53,713
地代家賃	105,172	127,674
減価償却費及びその他の償却費	21,645	27,549
委託費	16,499	21,367
人件費	134,818	167,683
その他	84,053	104,816
合計	411,606	502,805

3. その他収益及びその他費用

その他収益及びその他費用の内訳は以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 2013年 9 月 1 日 至 2014年 5 月 31 日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 2014年 9 月 1 日 至 2015年 5 月 31 日)
その他収益		
為替差益(注)	2,423	8,118
固定資産売却益	881	38
その他	862	1,485
合計	4,166	9,641

(注) 営業取引から発生した為替差損益はその他収益に計上しております。

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 2013年 9 月 1 日 至 2014年 5 月 31 日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 2014年 9 月 1 日 至 2015年 5 月 31 日)
その他費用		
固定資産除却損	151	2,085
その他	1,392	1,934
合計	1,544	4,020

4. 金融収益及び金融費用

金融収益及び金融費用の内訳は以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 2013年 9 月 1 日 至 2014年 5 月 31 日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 2014年 9 月 1 日 至 2015年 5 月 31 日)
金融収益		
為替差益 (注)	3,305	20,035
受取利息	630	978
受取配当金	13	34
その他	—	792
合計	3,949	21,840

(注) 営業取引以外から発生した為替差損益は金融収益に計上しております。

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 2013年 9 月 1 日 至 2014年 5 月 31 日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 2014年 9 月 1 日 至 2015年 5 月 31 日)
金融費用		
支払利息	723	829
その他	—	3
合計	723	833

5. 1株当たり情報

前第3四半期連結累計期間 (自 2013年9月1日 至 2014年5月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2014年9月1日 至 2015年5月31日)	
1株当たり親会社所有者帰属持分(円)	6,125.72	1株当たり親会社所有者帰属持分(円)	8,048.03
基本的1株当たり四半期利益(円)	857.12	基本的1株当たり四半期利益(円)	1,298.60
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	856.29	希薄化後1株当たり四半期利益(円)	1,296.99

(注) 基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2013年9月1日 至 2014年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2014年9月1日 至 2015年5月31日)
基本的1株当たり四半期利益		
親会社の所有者に帰属する四半期利益(百万円)	87,344	132,364
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株主に係る四半期利益(百万円)	87,344	132,364
期中平均株式数(株)	101,905,654	101,928,795
希薄化後1株当たり四半期利益		
四半期利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(株)	98,137	126,620
(うち新株予約権)	(98,137)	(126,620)

6. 後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 部門別売上実績

部門	前第3四半期連結累計期間 自 2013年9月1日 至 2014年5月31日		当第3四半期連結累計期間 自 2014年9月1日 至 2015年5月31日		(参考) 2014年8月期	
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)
メンズ	231,435	21.3	254,385	18.9	292,574	21.2
ウィメンズ	282,068	25.9	305,093	22.6	354,721	25.6
キッズ・ベビー	32,836	3.0	48,338	3.6	40,052	2.9
グッズ・その他	14,057	1.3	15,604	1.1	16,700	1.2
国内ユニクロ商品売上合計	560,398	51.5	623,420	46.2	704,049	50.9
F C関連収入・補正費売上高	9,090	0.8	14,683	1.1	11,594	0.8
国内ユニクロ事業合計	569,488	52.3	638,104	47.3	715,643	51.7
海外ユニクロ事業	327,756	30.1	481,876	35.7	413,655	29.9
ユニクロ事業合計	897,245	82.4	1,119,980	83.0	1,129,299	81.6
グローバルブランド事業	188,889	17.4	225,970	16.8	251,225	18.2
その他事業	1,897	0.2	2,162	0.2	2,410	0.2
合計	1,088,032	100.0	1,348,114	100.0	1,382,935	100.0

- (注) 1 F C関連収入とは、フランチャイズ店に対する商品売上高、フランチャイズ店からのロイヤリティ収入であり、補正費売上高とは、パンツの裾上げ(補正)の加工賃及び刺繍プリントによる収入等であります。
- 2 ユニクロ事業とは、「ユニクロ」ブランドのカジュアル衣料品販売事業であります。
- 3 グローバルブランド事業は、ジーユー事業(「ジーユー」ブランドの衣料品販売事業)、セオリー事業(「Theory(セオリー)」、「Helmut Lang(ヘルムート・ラング)」、「PLST(プラステ)」ブランド等の衣料品販売事業)、コントワー・デ・コトニエ事業(「COMPTOIR DES COTONNIERS(コントワー・デ・コトニエ)」ブランドの衣料品販売事業)、プリンセス タム・タム事業(「PRINCESSE TAM. TAM(プリンセス タム・タム)」ブランドの衣料品販売事業)及びJ Brand事業(「J BRAND(ジェイブランド)」ブランドの衣料品販売事業)で構成されております。
- 4 その他事業とは、不動産賃貸業等であります。
- 5 上記金額には、消費税等は含まれておりません。